

# 令和7年1月市議会建設水道委員会資料

## 第1号議案 令和6年度長崎市一般会計補正予算（第9号）

目次	ページ
【8款 土木費 1項 土木管理費】	
2目 建築指導費・・・・・・・・・・・・・・・・	P2～ 5
・盛土等災害防止調査費 (歳出及び繰越明許費の補正)	

建 築 部  
令和7年1月

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
30~31	8 土木費	1 土木管理費	2 建築指導費	1-1	盛土等災害防止調査費	千円 4,600

## 1 事業概要

### (1) 事業目的

宅地造成及び特定盛土等規制法（通称：盛土規制法）に基づき、盛土等に伴う災害から市民の生命・身体を守るため、既存盛土等の安全性について調査を行うもの。

### (2) 補正予算理由

国の1次補正に伴い、令和7年度に予定していた既存盛土等調査の一部を前倒しして実施するため予算を増額するもの。

## 2 事業内容

### (1) 既存盛土等調査（業務委託）

#### ア 調査概要

#### 安全性把握調査の優先度評価

法令許可等の状況、人家や公共施設等との離隔状況、変状等の状況を踏まえ、安全性把握調査の優先度を評価。応急対策の必要性についても確認。

#### イ 調査箇所：約60箇所

### 3 財源内訳

区 分	事 業 費	財源内訳				
		国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算額	千円 60,000	千円 30,000	千円 —	千円 —	千円 —	千円 30,000
1月補正	4,600	2,300	—	—	—	2,300
補正後	64,600	32,300	—	—	—	32,300

※社会資本整備総合交付金 事業費の1/2

## (参考) 既存盛土等調査の実施状況

### (ア) 既存盛土等分布調査(令和5年度実施)

過去に行われた盛土等を、地形データの時点比較等により抽出 → 市内に約2,500箇所の盛土等を把握

※調査対象(盛土規制法で許可を要する規模)

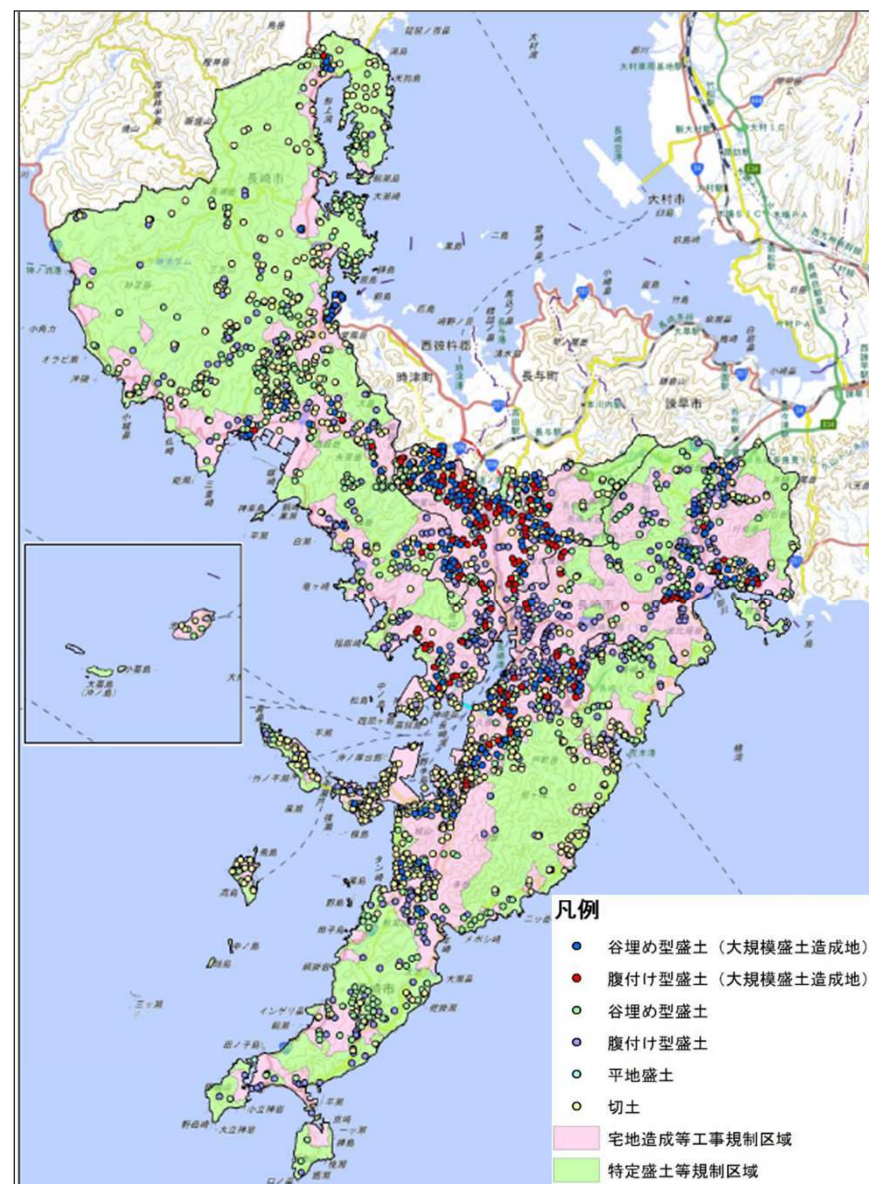
- ・宅地造成等工事規制区域内: 500㎡以上
- ・特定盛土等規制区域内: 3,000㎡以上



### (イ) 安全性についての現地調査(令和5年度～)

- 令和5年度・・・100箇所実施  
(地形データ判読時に変状の疑いがある箇所を含めて調査を実施)
- 令和6年度当初・・・600箇所実施中

※危険な状態となっている盛土等は確認されていない。



【繰越明許費】 予算説明書 46～47 ページ

8 款 土木費 1 項 土木管理費 2 目 建築指導費

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
盛土等災害 防止調査費	1月補正後 予算現額	千円 64,600	千円 32,300	千円 —	千円 —	千円 —	千円 32,300
	支出予定額	60,000	30,000	—	—	—	30,000
	繰越明許額	4,600	2,300	—	—	—	2,300
繰越事由	国の1次補正予算に伴う調査委託が年度内に完了しない見込みであるため。						
調査の 完了予定	令和7年8月						